

記者発表用資料

1 趣 旨

日本茶業の将来を展望し、茶生産の近代化と我が国茶業の一層の発展を図る。

2 主 催

全国茶生産団体連合会

第79回全国お茶まつり奈良大会実行委員会

3 審 査

8月26日から29日の4日間にわたり、奈良県農業協同組合広域茶流通センターにおいて、全国の茶産地の試験研究機関及び生産・流通関係団体等の代表者20名の審査員{審査長：佐藤 安志（農研機構果樹茶業研究部門茶業研究領域長）}により行われた。

4 審査結果

(1) 茶種別入賞点数

茶 種	出品点数	1 等	2 等	3 等	合 計
普通煎茶 10 kg	102	5	11	15	31
普通煎茶 4 kg	110	6	11	18	35
深 蒸 し 煎 茶	100	5	11	14	30
か ぶ せ 茶	108	5	11	17	33
玉 露	94	5	9	14	28
て ん 茶	100	5	10	15	30
蒸し製玉緑茶	104	5	10	16	31
釜 炒 り 茶	101	5	10	15	30
合 計	819	41	83	124	248

(2) 産地賞（各茶種における審査成績上位3点の合計点数が最上位の市町村）

茶 種	1 位	2 位	3 位
普通煎茶 10 kg	霧島市（鹿児島県）	南九州市（鹿児島県）	筑後市（福岡県）
普通煎茶 4 kg	川根本町（静岡県）	浜松市（静岡県）	奈良市（奈良県）
深 蒸 し 煎 茶	牧之原市（静岡県）	掛川市（静岡県）	御前崎市（静岡県）
か ぶ せ 茶	舞鶴市（京都府）	綾部市（京都府）	宇治田原町（京都府）
玉 露	八女市（福岡県）	京田辺市（京都府）	曾於市（鹿児島県）
て ん 茶	宇治市（京都府）	城陽市（京都府）	西尾市（愛知県）
蒸し製玉緑茶	嬉野市（佐賀県）	東彼杵町（長崎県）	山鹿市（熊本県）
釜 炒 り 茶	嬉野市（佐賀県）	延岡市（宮崎県）	五ヶ瀬町（宮崎県）

(3) 特別賞

1) 農林水産大臣賞

茶 種	順 位	産地名	氏 名
普通煎茶 10 kg	1	鹿児島県霧島市	有限会社蔵園製茶 蔵園 孝博
普通煎茶 4 kg	1	静岡県川根本町	相藤農園 相藤 直紀
深 蒸 し 煎 茶	1	静岡県掛川市	農事組合法人 山東茶業組合 理事 落合 秀幸
か ぶ せ 茶	1	京都府綾部市	(有)両丹いきいきファーム
玉 露	1	福岡県八女市	茶業部会黒木矢部支部 霊巖寺共同製茶 徳永 慎太郎
て ん 茶	1	京都府宇治市	宇治市茶生産組合 古川 嘉嗣
蒸し製玉緑茶	1	佐賀県嬉野市	嬉野銘茶塾 田中 勝也
釜 炒 り 茶	1	佐賀県嬉野市	嬉野南部釜炒茶業組合 山口 正美

2) 農林水産省農産局長賞

茶 種	順 位	産地名	氏 名
普通煎茶 10 kg	2	鹿児島県霧島市	有限会社松山産業 松山茂樹
普通煎茶 4 kg	2	静岡県静岡市	静岡本山茶 マルハチ小澤園 小澤 晃
普通煎茶 4 kg	3	静岡県川根本町	相藤園 相藤令治
深 蒸 し 煎 茶	2	静岡県牧之原市	須々木茶業研究会 代表 増田 正孝
か ぶ せ 茶	2	京都府舞鶴市	舞鶴茶生産組合 薬師口支部 大石 貴文
か ぶ せ 茶	3	京都府宇治田原町	JA 京都やましろ 宇治田原町茶業部会 森口 雅至
玉 露	2	福岡県八女市	茶業部会黒木矢部支部 新枝折製茶 城 昌史
玉 露	3	福岡県八女市	茶業部会星野支部 宮原 幸子
て ん 茶	2	京都府宇治市	古川 嘉嗣
て ん 茶	3	京都府宇治市	小山 元也
蒸し製玉緑茶	2	佐賀県嬉野市	嬉野銘茶塾 田中 成子
釜 炒 り 茶	2	佐賀県嬉野市	嬉野南部釜炒茶業組合 秋月 健次

3) 公益社団法人日本茶業中央会会長賞

茶 種	順 位	産地名	氏 名
普通煎茶 10 kg	3	福岡県広川町	中村 精二
普通煎茶 4 kg	4	静岡県浜松市	春野茶振興協議会 栗崎 貴史
深 蒸 し 煎 茶	3	静岡県牧之原市	茶ぐりん深蒸し茶研究会 代表 紅林 慎史
か ぶ せ 茶	4	京都府舞鶴市	舞鶴茶生産組合 岡田下支部 永野 市郎
玉 露	4	福岡県八女市	茶業部会黒木矢部支部 グリーンティ日向神 田島 隆光
て ん 茶	4	京都府宇治市	山崎 省吾
蒸し製玉緑茶	3	佐賀県嬉野市	嬉野銘茶塾 田中 正吾
釜 炒 り 茶	3	佐賀県嬉野市	嬉野南部釜炒茶業組合 山口 孝子

4) 全国茶生産団体連合会会長賞

茶 種	順 位	産地名	氏 名
普通煎茶 10 kg	4	鹿児島県南九州市	知覧銘茶研究会 農事組合法人 大隣岳茶生産組合
普通煎茶 4 kg	5	奈良県山添村	株式会社 大和園 代表取締役社長 奥中 直樹
深 蒸 し 煎 茶	4	静岡県牧之原市	(株) ヤマニ増田商店 代表 増田 悦弘
か ぶ せ 茶	5	京都府福知山市	土成茶園 吉田 三奈美
玉 露	5	福岡県八女市	グリーンティ日向神 月足 靖彦
て ん 茶	5	京都府宇治市	小山 元治
蒸し製玉緑茶	4	長崎県東彼杵町	おのうえ茶園 尾上 和彦
釜 炒 り 茶	4	佐賀県嬉野市	牛ノ岳茶業組合 北野 基泰

5) 全国茶商工業協同組合連合会理事長賞

茶 種	順 位	産地名	氏 名
普通煎茶 10 kg	5	鹿児島県霧島市	有限会社みぞべ五光
普通煎茶 4 kg	6	福岡県八女市	農事組合法人 八女美緑園製茶 代表 江島 一信
深 蒸 し 煎 茶	5	静岡県牧之原市	(株) ヤマニ増田商店 代表 増田 英斗
蒸し製玉緑茶	5	佐賀県嬉野市	嬉野銘茶塾 田中 直子
釜 炒 り 茶	5	佐賀県嬉野市	牛ノ岳茶業組合 北野 等

5 審査概評（佐藤審査長）

第79回全国茶品評会審査会は、令和7年8月26日（火）から8月29日（金）までの4日間にわたり、奈良県奈良市の奈良県農業協同組合広域茶流通センターにおいて開催されました。全国から集まった20名の審査員により、18都府県の茶産地から出品された7茶種8部門の合計819点の出品茶について、慎重かつ厳正な審査が行われました。

本年は、昨年夏から晩秋季にかけての高温・乾燥、本年春先の低温の影響などにより全国的に一番茶収量が減少した反面、輸出やインバウンド向け茶等の急激な需要拡大もあり、需給バランスや茶価が大きく変化する難しい年となりました。こうした中でも多くのお茶をご出品いただきました生産者や関係する皆様方の熱意と努力に、心から敬意を表します。いずれの茶種とも、それぞれの茶種の特徴を備えた見事な秀品揃いでした。特に最上位には甲乙つけ難い逸品が多く、栽培技術・製造技術の高さに感銘を受けました。

以下に、部門毎の概評を報告いたします。

（1）普通煎茶 10kg

鹿児島県、福岡県、静岡県、宮崎県など7県から102点の出品がありました。

本種目は摘採条件が機械摘みとなっています。上位のものは、外観、内質ともに優れており、出品者の高い作業精度と技術力を感じられました。中位は、上位との大きな較差は少なかったです。下位は、摘採時期の判断や製造法の改善を要するものが散見されました。

（2）普通煎茶 4kg

静岡県、奈良県など15都府県より110点の出品がありました。

上位のものは、順位を付け難い程の秀品が揃っていました。中位のものは、上位との差は小さいものの小さな欠点が見られ、下位のものは、いくつかの欠点が散見され、上位との差が感じられました。全体的に香気、滋味は控えめな傾向で、難しい気象条件の中で苦労して出品茶を製造されたことがうかがえました。

（3）深蒸し煎茶

静岡県、鹿児島県、埼玉県から100点の出品がありました。

上位は、深蒸し煎茶らしい黄緑色の外観、ミル芽香と調和した温和な芳香で、旨味のある秀品でした。上位から中位にかけて、大きな差はなく、優品が揃っていました。下位では、蒸しが浅く普通煎茶風のものの、色沢、水色に青みの強いものがありました。

（4）かぶせ茶

京都府、奈良県、三重県など7府県から、108点の出品がありました。

上位には、鮮緑色で細よれの外観で濃度感のある水色、新鮮さと覆いの効いた香味を備えた秀品が揃っていました。中下位のものは、上位との差が大きく、中位は、覆い香が見られるものの、上位より渋味を増したものが見られました。下位には、摘採葉の大型化による欠点や葉傷み臭、苦渋味などを指摘されるものが散見されました。

（5）玉露

福岡県、京都府、鹿児島県など6府県から94点の出品がありました。

上位には、鮮緑色または濃緑色で細く締まった外観を備え、覆い香と旨味を併せもつものが揃っていました。中位には、よく伸びた形状であるものの、緑色みはやや薄く、

覆い香や覆い味が弱いものが見られ、上位との差が感じられました。下位も、覆いの弱いものが多く、大形のものや水色がやや赤いもの、葉傷みの臭いや味のあるもの等が散見されました。

(6) てん茶

京都府、愛知県、静岡県など8府県から100点の出品がありました。

上位には、鮮緑色で冴えのある外観と覆いの効いたてん茶特有の芳香、濃度感を感じさせる水色、豊かな旨味を有する優れた内質のものが揃っており、中位と上位の品質格差は小さく感じました。一方、下位では、外観で染まり不均一や不足なもの、内質では葉傷み臭、葉傷み味や苦渋味を感じるものが散見されました。

近年てん茶需要の高まりの中、本品評会を契機として、全国的な品質向上が期待されます。

(7) 蒸し製玉緑茶

佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県の4県から104点の出品がありました。

上位は、細よれで艶のある外観、濃度感のある水色、爽快な若芽の香り、濃厚な旨味を備えた秀品が揃っていました。中位にも、上位に劣らない品質のものが多く見受けられました。下位では、葉傷み臭や苦渋味を指摘されるものが散見されました。

(8) 釜炒り茶

佐賀県、宮崎県、熊本県の3県から101点の出品がありました。

上位は、濃緑色でよく締まり、爽快感のある若芽の香りと旨味のある秀品が揃っていました。中位は、上位と比べて大きな差はありませんでしたが、やや香りや旨味が乏しいもの、水色の濃度感が欠けるものが見受けられました。下位は、大形で雑ばくのもの、葉傷み臭、こげ味などの指摘を受けるものが散見されました。

6 今後の予定

行事名	期 日	会 場
出品茶入札販売会	令和7年9月18日(木)	奈良県コンベンションセンター
褒賞授与式・出品茶展示	令和7年11月29日(土)	奈良県コンベンションセンター

* 問合せ先

第79回全国お茶まつり奈良大会事務局
奈良県農業水産振興課内
TEL：0742-27-7443